

られ、利水面では、上水道、工業用水、かんがい用水等として広く利用されています。

吉野川水系においては、5河川、9水域に環境基準の類型あてはめを行っています(図2-2-12)。新町川は、昭和40年代前半には新町橋でBODが30mg/lを超える汚濁がみられましたが、法令等による排水規制、下水道事業の推進、市民の清掃活動等により、現在は3mg/l以下にまで水質が改善されました。

平成14年度の環境基準点における測定結果は、表2-2-37のとおりであり、全ての水域において、BODに係る環境基準は達成されています。

また、BOD年平均値の経年変化は、図2-2-13のとおりです。

図2-2-12 吉野川水系環境基準点

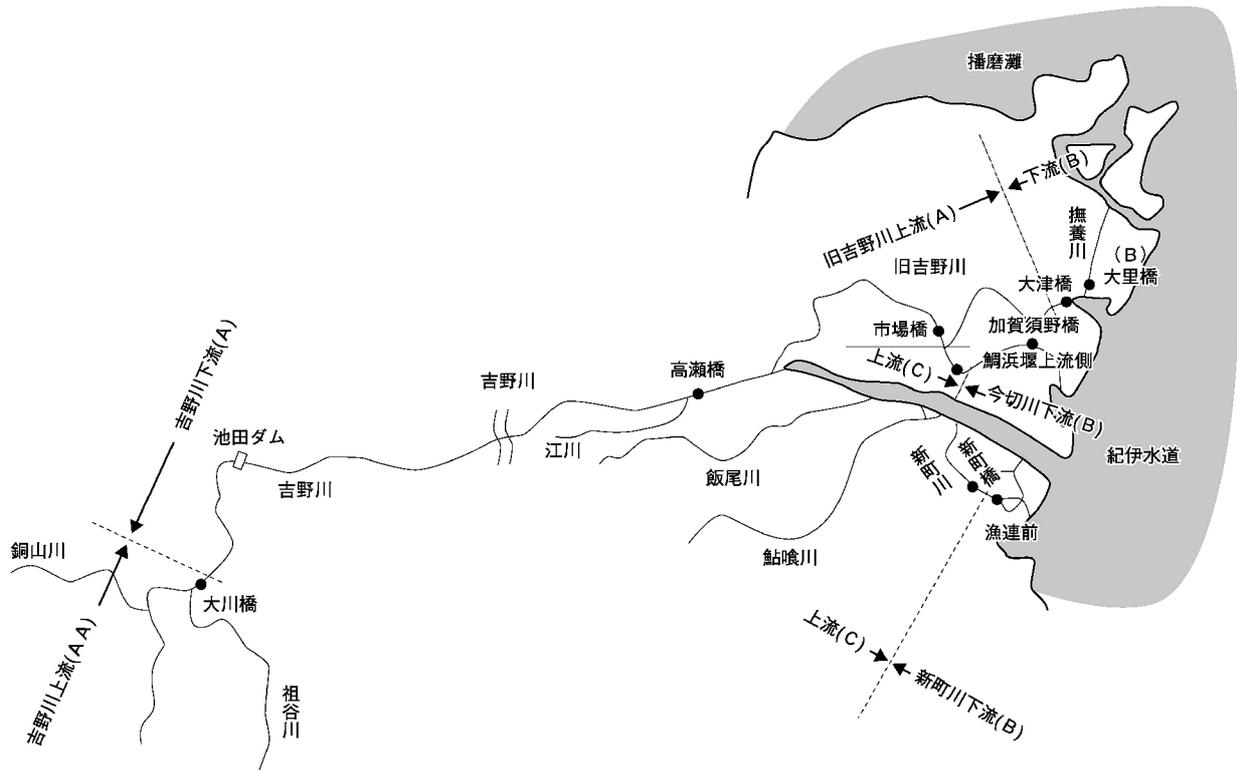


表2-2-37 吉野川水系の測定結果

(平成14年度)

水 域 名 (河川名等)	地 点 名	類 型	pH	DO	BOD		SS	大腸菌群数
			最小～最大	平 均	平 均	75%値	平 均	平 均
吉 野 川(上流)	大 川 橋	AA	6.7～7.7	10	0.6	0.7	1	1.8e3
吉 野 川(下流)	高 瀬 橋	A	7.2～7.5	9.3	0.7	0.7	2	4.9e3
旧吉野川(上流)	市 場 橋	A	7.2～7.5	9.3	0.8	1.0	5	2.4e4
旧吉野川(下流)	大 津 橋	B	7.6～8.1	9.0	0.9	1.2	5	1.1e3
撫 養 川	大 里 橋	B	7.1～8.2	7.6	1.5	1.6	4	3.2e4
今 切 川(上流)	鯛浜堰上流側	C	7.5～8.2	9.9	1.3	1.7	5	3.0e4
今 切 川(下流)	加賀須野橋	B	7.6～8.0	8.6	1.1	1.5	4	2.4e4
新 町 川(上流)	新 町 橋	C	7.2～8.5	6.0	3.0	3.4	5	4.7e5
新 町 川(下流)	漁 連 前	B	7.7～8.3	7.2	1.8	2.0	2	1.6e4

(注) 平均:日間平均値の年平均値 75%値:日間平均値の年間75%値 en:×10n
測定値の単位:pHは水素イオン濃度指数、大腸菌群数はMPN/100ml、それ以外はmg/l
以下河川の表において同じ